

株式会社NOKIOO

インターネットサービス業



NOKIOO™

法人向けITサービス（ウェブサイト制作、インターネット広告、ウェブシステム開発）、女性活躍・働き方改革に関する事業ほか。

〒435-0016 浜松市東区和田町919-3
従業員数22人（男性12人、女性10人）
<https://www.nokioo.jp/>



社員がやりがいを感じ スキルアップできる職場作りを

ON-MO事業部
マネージャー
小田木 朝子さん
入社7年目（管理職歴7年）



4名の部下は全員、子育てをしながら働いています。そして、私自身も2人の子供を持つ母親。限られた時間の中で、仕事に集中しながら家庭を上手く両立するにはコミュニケーションが欠かせません。具体的には、週に1回30分程度のミーティングを開いています。子どものこと、仕事のこと、雑談の中から聞いていきます。業務の工夫やその結果の成果は評価し、問題には一緒に

考える姿勢で向き合います。部下には、やりがいを感じながら、スキルアップして欲しい。それができる環境を一緒に作ってきたいと思っています。

社員から ひとこと



このまま仕事を
続けていきたい
ですね！

ON-MO事業部 営業
中田 明子さん
入社9カ月目

いい意味で 女性であることを意識しない会社

子どもの習い事がある日はコアタイム制を利用して、16:00で切り上げることが多いですね。行事がある日は特別休暇を使いますが、参観日の1時間だけなら在宅勤務。総労働時間で調整します。当社の働き方はとてもシンプル。作業場所や出社時間に関係なく、個々の頑張りを正當に評価してくれます。自分の裁量で働けることが楽しいし、自分にフィットしていると感じています。子育てに対して女性を優遇するのではなく、あくまでも男女平等。いい意味で女性であることを意識せずに働けることも魅力ですね。

子育て応援 メッセージ

率先してテレワークを
活用しています！

代表取締役 CEO
小川 健三



自分の働き方を自分で創る。 それが自己成長につながります。

私たちは、子育てしやすい職場環境を含む独自のワークスタイルを「ノキオスタイル」と呼び、全社員が使える在宅勤務の仕組み・社員同士の交流促進への助成制度・介護や子育ての特別休暇・サテライトオフィスや旅先での勤務制度などを取り入れています。こうした新しい働き方は自由である一方、社員に自律を促します。社員一人ひとりが強い目的意識を持って、創意工夫をしながら仕事に取組み、自分の価値を最も発揮できる働き方を“自分で”作っていく必要があります。社員のやりがいを高めながら、企業としての価値を高めることが、働き方改革に積極的に取り組む意義だと考えています。

4 仕事と育児の両立ノウハウ 「育勉」事業を展開

「子育てはブランクじゃない」をコンセプトに、育児取得者のための行動・時間術「育勉セミナー」の運営や、その講師を育成する認定講座を運営している。※(一社)育勉普及協会として

5 社内交流や知識習得を 会社がバックアップ

昼食会やイベントなど、社内交流に関わる費用や、業務に役立つ書籍の購入費を会社が一部負担する。



子育てに優しい 最大のPRポイント

いつでも、どこでも 仕事ができる環境で パパ・ママ社員を応援

1 テレワークで “どこでもオフィス”

自宅や営業先、旅先、帰省先など、どこからでも社内システムに安全にアクセスでき、同じ生産性で仕事ができる。社長をはじめ、ほぼ全社員が利用している。



2 男女年齢に関わらず 全社員にコアタイム制を導入

9:00～16:00をコアタイムとし、それ以外の時間はオフィス以外での勤務を認めている。子育て中の女性5人が所属する「ON-MO事業部」では全員が利用。仕事・家庭の両立を支援。

3 子どもの年齢に関係なく 看護・行事に使える休暇がある

年次有給休暇とは別に、子どもの病気やケガの看護、行事に使える特別休暇を設けている。半日単位で使える上、有給。子どもの年齢に関係なく使えることがポイント。